

# さわかせ

発行責任者  
 三和地区社会福祉協議会  
 会長 進藤 誠  
 事務局  
 三和保健福祉センター内  
 (サンハート内)  
 電話 0436-37-7100

## 三和地区社会福祉協議会の新年度体制について



三和地区社会福祉協議会  
 会長 進藤 誠

日頃から、三和地区社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、3月の三和地区社会福祉協議会 会長推薦委員会を経て、2025年度の第1回 理事会において、会長に選任されました 進藤 誠です。

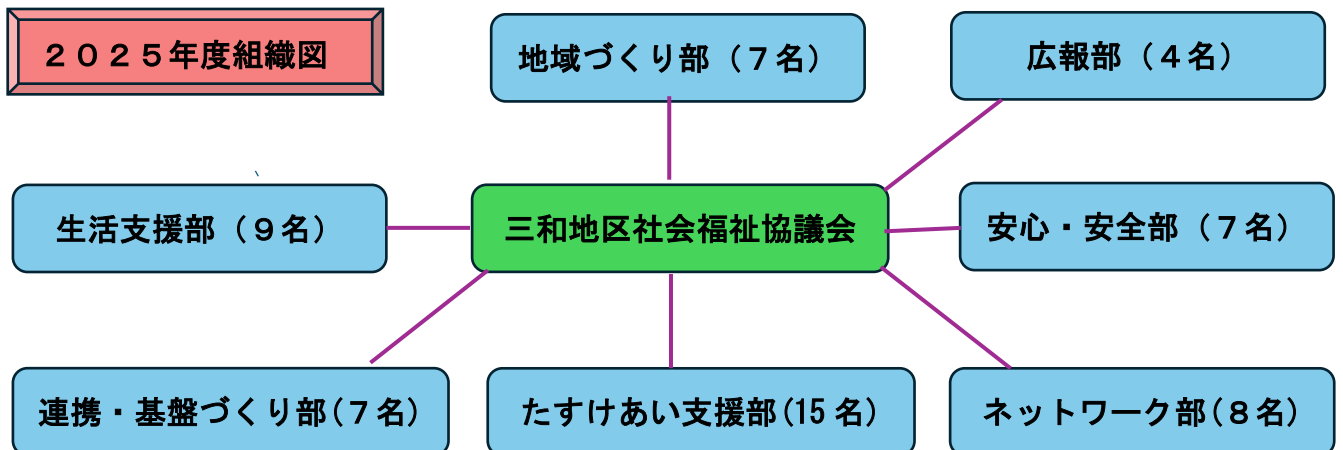
私は、民生児童委員（2016年退任）、当協議会役員（2021年退任）を経て、現在、光風台小学校区小域福祉ネットワーク会長を務めておりますが、今回、当協議会の会長職も併せて務めることになりました。また、現場で体を動かす活動が好きで、当協議会の「たすけあい三和」

の創設以来、支援員として籍を置き、現在も高齢者の方々のお宅に伺い「庭木の枝切りや草刈り等」を行っております。

このような環境で高齢の方々から聞くことは「高齢に伴う健康不安、人との交流の希薄さによる寂しさ、交通手段の不便さ、発災時に於ける対応の不安」等です。

現在、当協議会においては、「第2次三和地区行動計画」に基づき、このような不安、不便さを解消すべく活動を進めておりますが、今年度は、市原市の「市原市地域共生社会推進プラン」及び「市原市地域福祉活動計画」が改訂される事を受け、当協議会においても「地区行動計画」を見直す年となります。見直された「地区行動計画」は、来年度の第1回「理事会」で決議後、実行・推進となる予定です。

今後も、地区の「不安、不便さ」を軽減すべく、活動を推進させることに全力で取り組みますので、今後も地区の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



## 三和地区社会福祉協議会の各部会ではこのような活動を行っています。

### 地域づくり部 （部長 川島 要一）

みんながつながる、支え合い、助け合う三和をつくろうを理念に地域の誰もが支え合うコミュニティを作り、地域のつながりを豊かにする仕組みづくりと安心して幸せに暮らすための基盤づくりを目標にしています。

### 広報部 （部長 白井 秀幸）

地区社協の広報紙「さわかせ」の編集発行を行い、地区社協の動向を紙面を通じて地域住民の皆さんに周知し、地域福祉活動へのご理解と共感を深めていただくよう地域の皆様に活動状況をお知らせします。

### 生活支援部 （部長 小出満寿男）

地域のつながりを豊かにするための仕組みづくりや、地域の誰もが互いに支え合うコミュニティづくりに重点を置き、高齢者地域の支え合え事業、買い物ツアーの実施、さらに、子育てサロン事業における相談支援を実施しています。

### 安心・安全部 （部長 本吉 孝夫）

みんなが安心、安全に暮らせる地域づくりを目標に、地域住民の緊急時の対応体制の構築「緊急時連絡カードの配付」、また、子供の安心安全を守る活動の推進、地域の安全を守る活動、災害時の助け合い活動の意識啓蒙「災害支援ボランティア事業」などを行います。

### 連携・基盤づくり部 （部長 本吉 孝夫）

地域で安心して幸せに暮らすための基盤づくりを基本目標に、地域の特性に即した福祉活動の具現化（地区行動計画）の推進、地域を支える担い手の発掘・育成を目指し、連携を強化していきます。

### たすけあい支援部 （部長 松下 正明）

公的サービスではまかないきれない日常生活上の生活課題を解決するために、有償による住民相互の助け合い運動（たすけあい三和）に取り組み、住民参加型の地域福祉活動を進めます。

### ネットワーク部 （部長 進藤 誠）

小域福祉ネットワークを構成する地区（市西、海上、養老、光風台）の4地区45町会と連携し、小域圏における地域福祉事業を促進します。具体的な地域福祉事業は、児童福祉事業、地域福祉事業、高齢者福祉事業、地域活性化事業の4点を基軸としています。

## 三和地区の各小域福祉ネットワーク活動を紹介します。

### 光風台小学校区 会長 進藤 誠

光風台地区においては、当ネットワークの発足前から、先輩方が小学校児童の見守り活動を行ってきました。当時、見守られた児童もすでに成人に達し、社会人として活躍されているのを見ると、感慨もひとしおであります。

昨年、児童から見守りを行って頂いているボランティアの方々に対して「感謝の意」を伝えたいということで、光風台小学校と当ネットワーク共同で、寄せ書きのパネルを作成し、児童に感謝の言葉を書き添えました。



感謝のパネル

### 養老小学校区 会長 本吉 孝夫

養老小学校区小域福祉ネットワークでは、安心・安全福祉活動として、児童が安心して登校できるように父兄と一緒に登校時見守り活動をしています。

また、希望する高齢者の皆様には住み慣れた地域で安心・安全に暮らせるように安心訪問員・町会・民生委員が一体となって毎月定期的に訪問活動をしています。地域福祉活動としては、毎年、災害時や突然の救急・救命時などに関わる緊急対応として「緊急時連絡カード」を各家庭に配布しています。

高齢者の見守りを拡充する「歳末助け合い事業」や月1回の「共生型サロン事業」を通して高齢者が孤立しないよう見守っています。



共生型サロン事業

### 海上小学校区 会長 須田 美治

海上小学校区小域福祉ネットワークでは、安心生活見守り訪問員が地区の高齢者を対象に訪問活動を行い、何気ない会話を通して、体調の変化や日々の暮らしの中での困りごとなどの把握に努めています。

また、買い物困難な高齢者を対象に、買い物支援事業を毎月2回実施しているほか、小学校児童の登校時における見守り活動の継続や、緊急時連絡カードの配付・更新作業も継続して行っています。

### 市西小学校区 会長 小出満寿男

市西小学校区小域福祉ネットワークでは、児童や高齢者の見守りで、推進委員や事業協力員、安心訪問員60余名の協力により、日常活動にあたっています。

子どもたちや地域の方々の安心・安全だけではなく、活動に協力してくれる方々全員の安全を目標に、努力しています。

また、買い物支援事業も、毎月第3火曜日に実施していて、利用者からは好評をいただいています。

## フリーマーケット開催・出店者募集のお知らせ

三和地区住民の親睦・交流を図るため、以下のとおりフリーマーケットを開催します。

日 時：2025年11月30日（日） 10:00～15:00

場 所：三和保健福祉センター（サンハート）施設内

募集数：10店舗（10店舗に達し次第、受付終了となります。）

区 画：1.8m×1.8m 出店料：無料

規制等：食品は加工していない野菜・果物のみ出品可

その他の物品は、危険物を除いて出品・販売可能とします。

申込先：三和保健福祉センター（サンハート）に出店ルール及び出店申込書があります。

申込受付期間：10/20(月)～11/2(日)



## ポッチャの貸出を行っています。

三和地区社会福祉協議会 地域づくり部では、「ポッチャ」の貸出を始めました。ポッチャは、白い球に向かって赤と青のボールを投げたり転がしたりしていかに近づけるかを競います。ボールの投げ方に決まりがなく転がしたり蹴ったりすることもできるため誰でも参加しやすいスポーツです。

皆さんの地域のサークルや通いの場などでお使いいただけます。

貸出用具：ボールセット（赤・青球各6個、白玉1個）×2セットまで

：コート（5m×3m）1枚

予約：三和地区社協地域づくり部（090-8594-4732）川島まで



## 子育てサロンのご案内



子育てに対する疑問や悩みを解決するとともに、地域での仲間づくりの場となることを目的に子育てサロンを実施しています。参加費は無料です。

場 所：三和保健福祉センター（サンハート）1階プレイルーム

|       |                |               |
|-------|----------------|---------------|
| 今後の予定 | 9月22日 歯磨き教室    | 10月27日 ハロウィーン |
|       | 11月17日 救急・救命講座 | 12月22日 クリスマス会 |
|       | 2月16日 ひな祭り     | 3月16日 人形劇     |

## サンハートからのお知らせ

### おもちゃ図書館（かるがも）のご案内

内 容：・おもちゃで遊ぶ場所の提供 ・おもちゃの提供と貸出  
・保護者が交流する場所の提供 ・保護者への子育てアドバイス

実施日：毎月第2・4土曜日（祝日は休止）

時 間：10:00～12:00

場 所：三和保健福祉センター（サンハート）1階プレイルーム

